



2010年
12月 17日
第85号

JR東海労働組合新幹線関西地方本部
名古屋車両所分会
発行者 田川 裕之 編集者 教宣部

明確な理由のない

ボーナスカットは許さない!!

皆さんも承知の通り、期末手当（ボーナス）の通知書が北井所長の手から直接渡されました。しかし、我らの仲間の組合員のボーナスが5%されていたことが判明しました。組合員はなんらカットされる心あたりがなく、少し気になったとすれば北井所長からボーナス通知書を手渡される時に「今後、絶対にヒューマンエラーをしないように」と一言いわれたことぐらいで何ら理由が分からないと組合員も言っています。

ヒューマンエラーという理由なき理由でボーナスをカットされてはたまったものではありません。

みなさんはどう思われますか!!

組合員にはまったく心あたりがなく「ヒューマンエラー」だけを理由にかたづけられては、私たち社員はたまりません。ボーナスは私たち社員の生活設計上の重要な賃金であり、私たちにすれば至極当たり前の報酬だあることは言うまでもありません。そのボーナスを理由もなくカットするということは会社からすればどうにでも出来るということなのです。断じて許されることではありません。

会社は**カット理由を何故ハッキリ**言わないのでしょうか？理由がないからなのでは！今回のボーナスカットは到底納得できない。あらゆる手段で明らかにすると共に、さらには会社の不誠実な対応に断固抗議する。